

京町家等継承ネット ～京町家等の継承・促進のための相談窓口～

【事業実施の背景】

- 京町家の多くは、建物の老朽化や所有者・居住者の高齢化に伴い、世代間の継承(相続・修繕)や改修費用の負担が課題
- 住み替えや移住、事業検討者からのニーズは高いが、所有者の活用意向が顕在化していない

【事業の特徴】

- 京町家等の継承に関する普及啓発イベントや出張セミナーの開催
- 京町家等に関する相談や継承・活用事例の集積
- 大型町家の継承に関する相談フローやマッチングシステムの検討

総合相談窓口

■ 相談窓口の設置場所

(公財)京都市景観・まちづくりセンター

■ 相談対象者(内容)

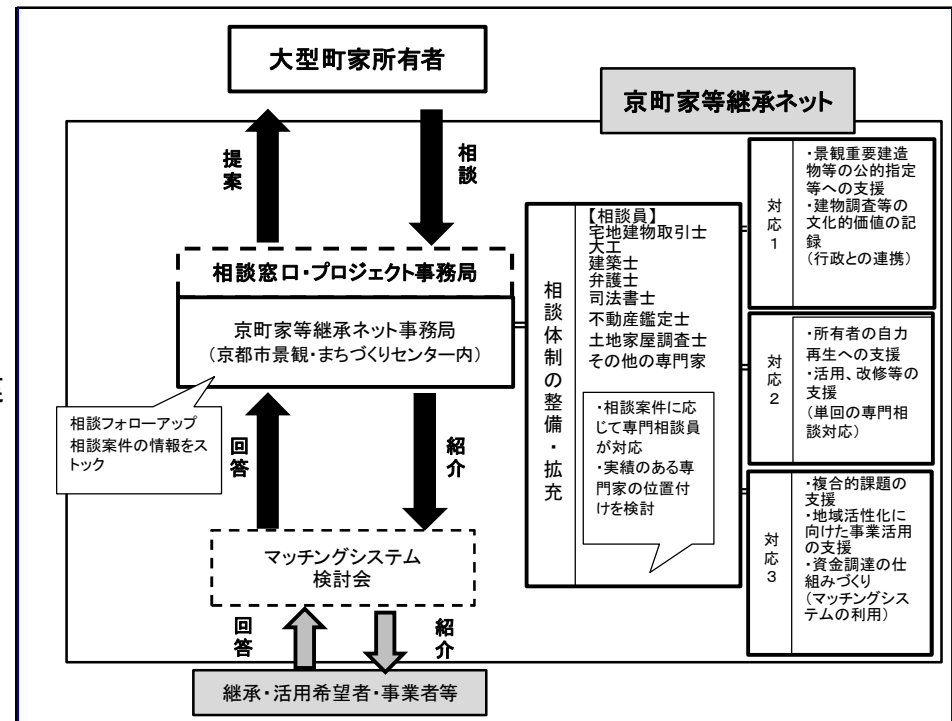
- 京町家の所有者(修繕、活用、相続、事業承継等)

■ 特徴

- 京町家等継承ネット会員27団体に所属する大工、建築士、宅建士、弁護士等の専門家(計69名)に相談業務を依頼し、相談内容に応じて対応
- 京町家等継承ネット会員(京都府内の業界団体、市民団体、金融機関等)の窓口寄せられた相談のうち、他分野の協力が必要な案件に対応
- 京町家の相談事例を情報管理システムで集約

その他のモデル的な取組

- 大型町家等の相談対応を通じた、大型町家等の継承に向けた相談体制の開発・整備
- 大型町家等の継承・活用の手法や事例についての情報収集



平成28年度実績

■ 総合相談窓口

対象地域内に所在する個人住宅等の所有者からの相談	241件
対象地域内への住替又は移住検討者からの相談	7件
地域内で事業を実施しようとする利活用検討者からの相談	49件
その他	99件

■ 集中相談会 67件

■ 専門相談等 13件(専門相談8件、見学会4件、スタッフ訪問1件)

事業の成果

- 京町家等継承ネットの相談窓口の周知や集中相談会、講演イベント等の開催により、大型町家所有者からの相談が増加。相談者や建物の属性が拡大
- 大型町家特有の課題の把握と解決策の提示についてのノウハウを集積
- 相談窓口を普及するためのHP「Matchya」(<http://kyoto-matchya.com/>)を開設

今後の課題

- 大型町家の継承・活用に関する経験やノウハウの蓄積や継続的な情報収集
- 建物所有者と活用の資金やアイデアを有する担い手をマッチングする仕組みの構築

今後の事業展開

- 大型町家の継承・活用に関する経験やノウハウの蓄積や継続的な情報収集
- 京町家等の継承・活用に係るコンサルタントを含めたマッチングシステムの構築
- 大型町家の所有者に対する継承・活用の普及啓発
- 京町家等の継承・活用を建物の歴史と文化に相応しい形で実現できる担い手とアイデアの発掘